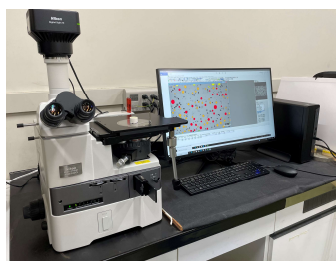


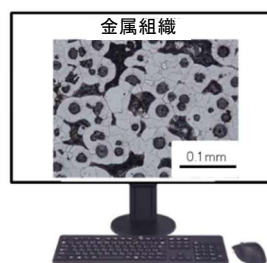
導入年度	R 5 年度	設 備 名	金属顕微鏡システム			
メーカー	(株)ニコンソリューションズ	型 式	MA-200 DS-10	設置室	電子顕微鏡室	

《 概 要 》

金属組織、セラミックス、CFRP（炭素繊維強化プラスチック）、めっき材料等の観察・解析に用いるシステムです。最高 1000 倍までの拡大撮影が可能で、付属の画像処理ソフトを使用することにより、黒鉛球状化率や結晶粒度等を定量的に計測することができます。



顕微鏡本体



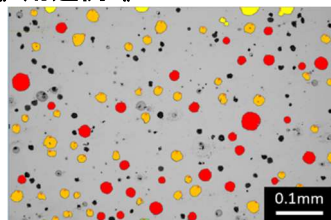
観察・画像解析部

(画像処理ソフト winR00F2023)

《 仕 様 》

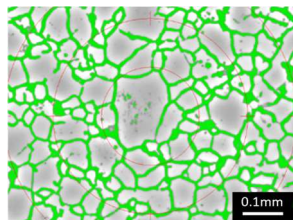
鏡基	倒立型
観察方式	明視野、暗視野、微分干涉、偏光
観察倍率	10x、50x、100x、200x、500x、1000x
可動範囲	X : 50mm 、 Y : 50mm
撮影画素数	2390 万画素
画像処理	黒鉛球状化率、結晶粒度、非金属介在物

《 用途例 》



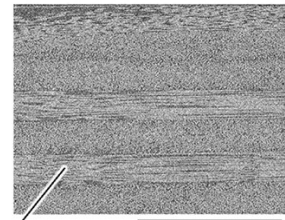
鑄鉄の黒鉛球状化率

黒鉛の形状を計測し、材料の強度を評価します。



結晶粒度

結晶粒度（粒の大きさ）を数値化し、材料の靱性を評価します。



炭素繊維

0.5 mm

CFRP 内部における炭素繊維の分布状態を観察し、含有割合を評価します。